

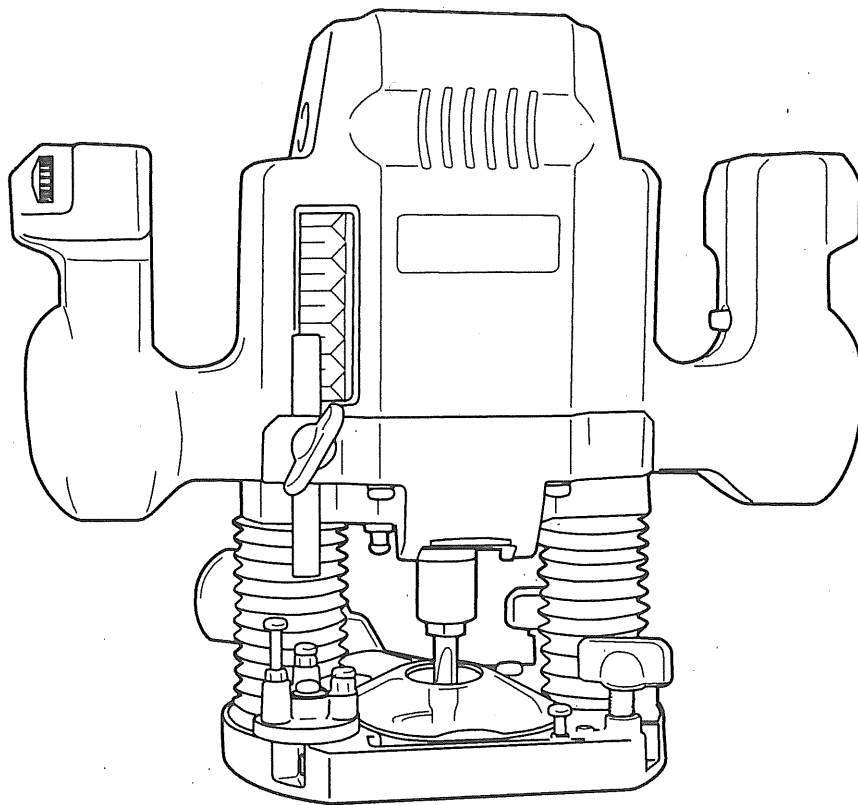
RYOBI®

ルータ

RE-155

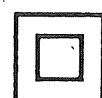
取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

- ・安全上のご注意 1～4
- ・各部の名称・仕様 5
- ・付属品・別販売品・用途 5
- ・操作方法 6～8
- ・切削作業 9～11
- ・別販売品について 12～14
- ・保守と点検 15



二重絶縁

6984264 (M)

このたびは、リョービルータをお買上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
6. 無理に使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
11. 加工する物をしっかりと固定してください。
 - ・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
12. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
13. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。
14. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
15. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
16. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
 - ・プラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
17. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
18. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。

19. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。
- ・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

20. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。

21. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

ルータご使用に際して

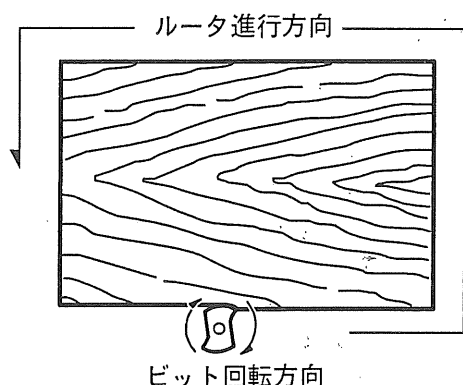
先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、ルータをご使用の際には、さらにつぎに述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警 告

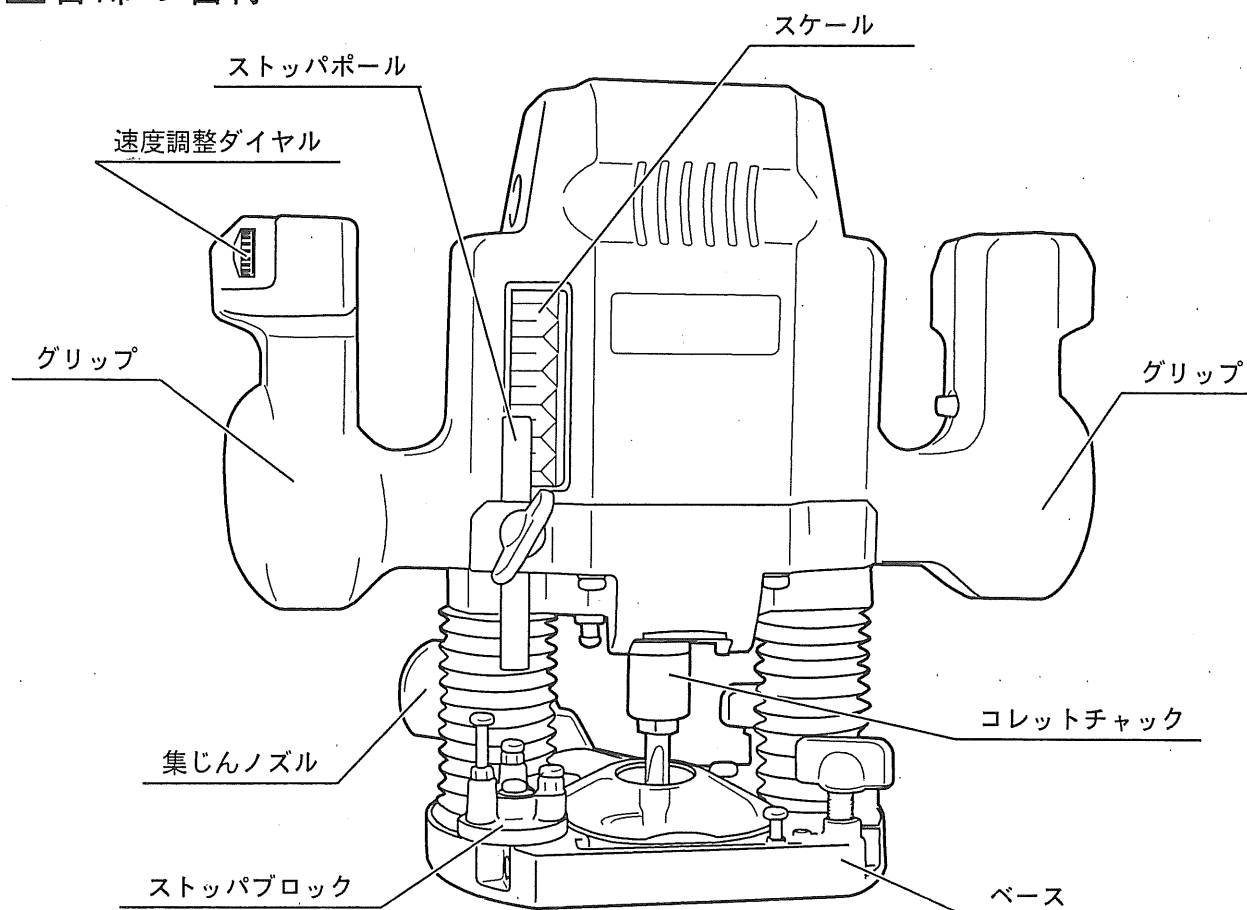
1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧でご使用ください。
 - ・表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 始動・停止および使用中は、振回されないよう本体を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
3. 使用中は、回転部や切りくずに手や顔などを近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。
4. ビットにヒビ、割れなどの異常がないことを確認し、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・ビットが破損したり外れたりして、けがの原因になります。
5. 切削する材料はクランプやバイスなどで、動かないように固定してください。
 - ・作業中に材料が動くと、けがの原因になります。
6. 切削する材料にベース面と、ガイド面を密着させて使用してください。
 - ・ベースが浮いた状態で使用しますと機体が不安定になり、けがの原因になります。
7. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げ販売店、または、リョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
8. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ビットや機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⚠ 注 意

1. 付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実にないと、外れたりし、けがの原因になります。
2. 材料に釘などの異物がないことを確認してください。また節の部分を切削する場合は注意が必要です。
 - ・刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
3. 使用中は、軍手など巻込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
 - ・回転部に巻込まれ、けがの原因になります。
4. 切削直後のビットは高温になっているので、触れないでください。
 - ・やけどの原因になります。
5. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ・けがの原因になります。
6. 面取りなど材料の側面加工を行なう場合には、図の矢印方向に本体を送り切削してください。
 - ・逆方向に送りますと回転により、本体が引張られ、けがの原因になります。



■各部の名称



■仕様

- 電源 単相・交流、100V 50/60Hz
- 電流 8.6A
- 消費電力 800W
- 無負荷回転数
..... 14,000-25,000 回/分
- コレットチャック径 8mm
(6mmはアダプタスリーブを使用)
- 重量 3.0kg
- 絶縁方式 二重絶縁

■別販売品

- ダブテールガイドセット
(ダブテールガイド、ダブテールガイドナット)
- ダブテールガイドアタッチメントセット
- ダブテール治具
- ダブテールケージ板(8mm, 9.5mm, 12.5mm)
- ローラーガイド
- 集じんホース
- ルータスタンド
- 各種ビット

■付属品

- 超硬ストレートビット (8mm)
- アダプタスリーブ (6×8mm)
- ストレートガイド組立
- テンプレートガイド
- トラス小ネジ (M5×8)×2
- 集じんノズル
- 六角穴付ボルト (M5×12)×2
- 六角穴付ボルト (M5×30)
- 片口スパナ (13mm)
- 六角棒スパナ (4mm)

■用途

- 面取り、内面加工、薄切りなどの木工作業。

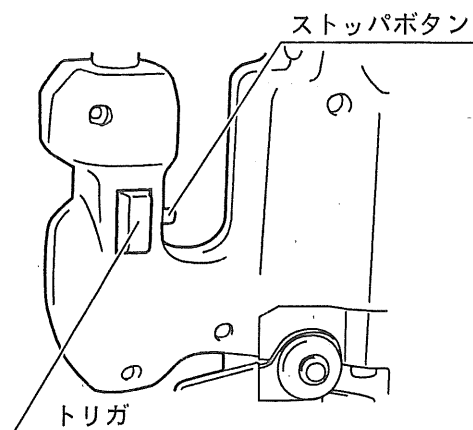
■操作方法

●スイッチ

⚠ 警 告

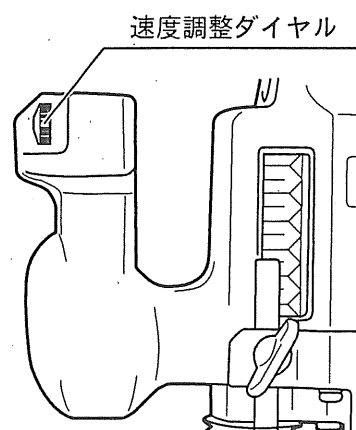
- ・使用電源は銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用しますと回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
- ・始動及び停止の際には反動で本体が振回されないよう、確実に保持してください。けがの原因になります。

- スイッチ操作はトリガを引くと入り、離すと切れます。また、トリガを引いた状態でストップボタンを押すと、トリガから手を離してもスイッチは入ったままになります。この場合、再度トリガを引くとストップボタンは解除されます。



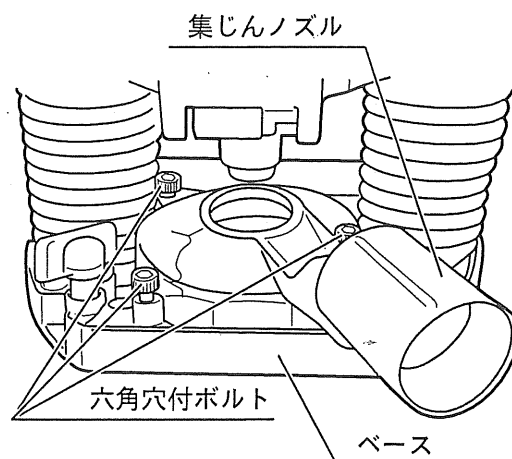
●速度調整

- 電子制御回路内蔵による速度調整装置が付いております。グリップ部の速度調整ダイヤルを回転させ A (14,000 回/分) ~ F (25,000 回/分) の回転域から材料にあった速度を選択してください。



●集じんノズル

- 集じんノズルを使用することにより、集じん機に接続して、ほこりの少ない作業ができます。
- 集じんノズルの取付けは、ベースに集じんノズルを合わせ、六角穴付ボルト 3 本で締付けます。
- 集じんノズルの口を集じんホース（別販売品）（径 30mm）に接続し、その反対側（径 38mm）を集じん機のホースに接続してください。

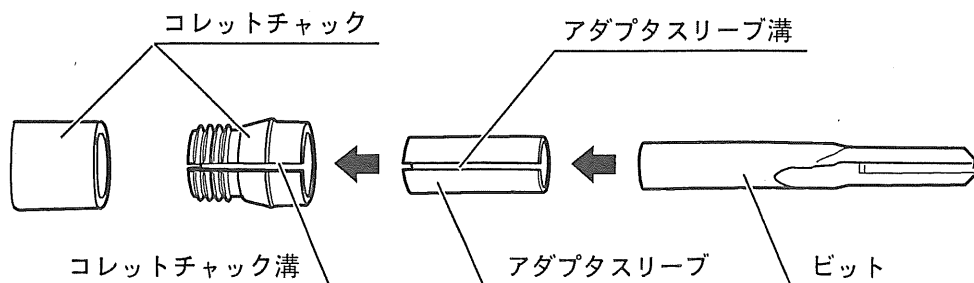
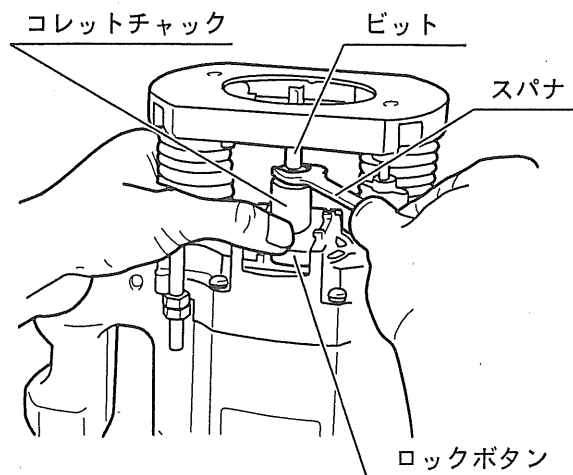


●ビットの取付け

⚠ 警 告

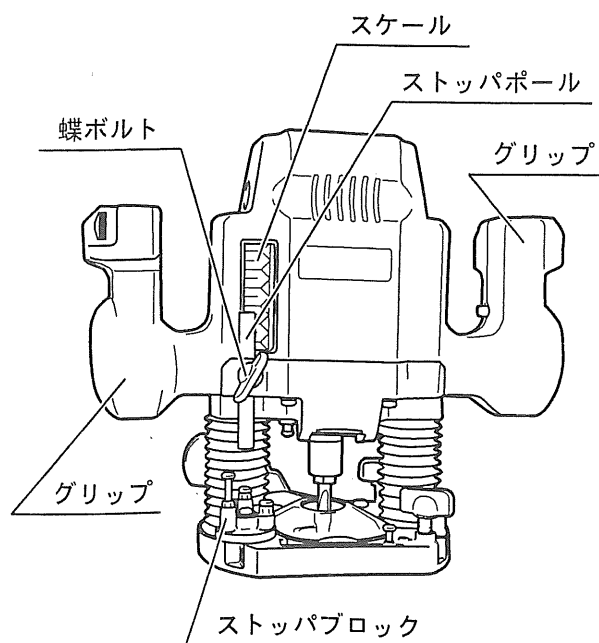
- ビットの取付け、取外しの際は、スイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。
- ビットにヒビ、割れなどの異常がないことを確認し、取扱説明書に従って確実に取付けてください。ビットが破損したり、外れたりして、けがの原因になります。

- 8 mmのビットを使用する場合は、コレットチャックにビットを深くさし込み、ロックボタンを押してコレットチャックを固定した状態で、付属品のスパナでしっかりと締付けます。
 - 6 mmのビットを使用する場合は、付属品アダプタスリーブをコレットチャックに深くさし込み、次にアダプタスリーブにビットをさし込み、ロックボタンを押してコレットチャックを固定した状態で付属品の片品スパナでしっかりと締付けます。
- (注) コレットチャックの溝とアダプタスリーブの溝は必ず合わせてください。

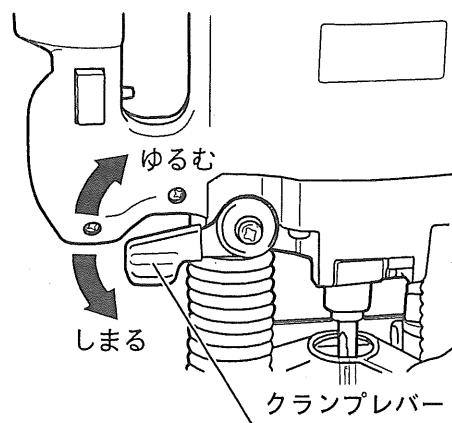


●切込深さの調節

- ストップボールとスケールにより切込深さの調節を行います。
- ① 蝶ボルトをゆるめます。

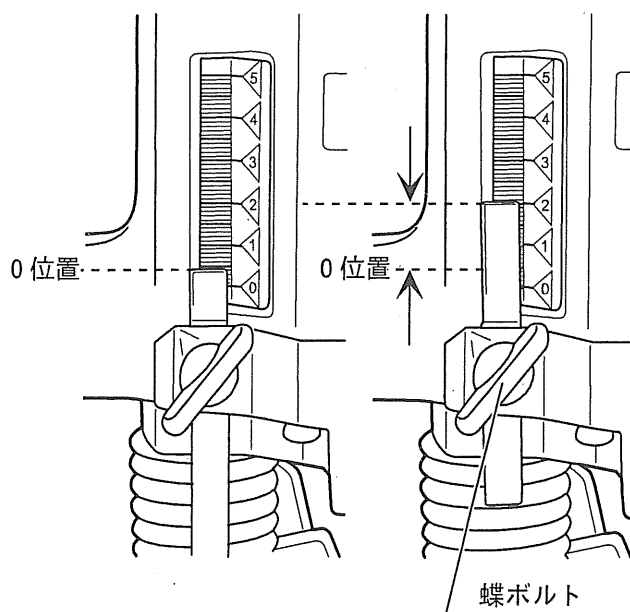


- ② クランプレバーをゆるめ、本体を平らな材料の上におきます。



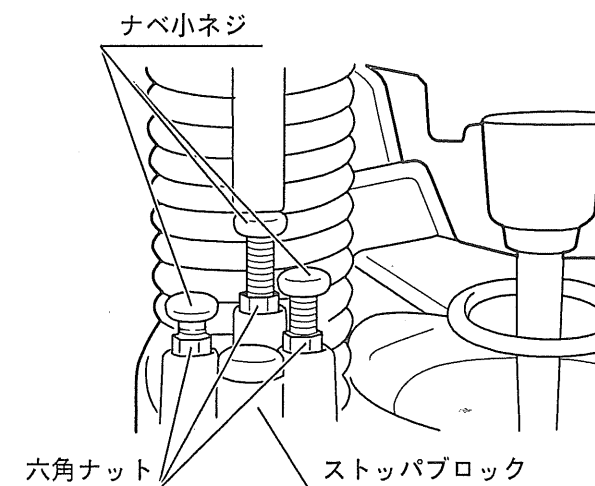
- ③ 両方のグリップを握り、ビットが材料の表面にふれるまで本体を押し下げ、クランプレバーを締付けます。この時の指針が切込深さ「0」となります。

- ④ ストップボールを切込深さ分上げ蝶ボルトで固定します。
⑤ クランプレバーをゆるめ、ストップボールがストップブロックにあたるまで本体を押し下げ、クランプレバーを締付けます。



- ストップブロックの3本のナベ小ネジを異なった高さに調整し、ストップブロックを回転させることにより、3種類の切込深さを簡単に調整できます。

(注) ネベ小ネジの高さを調整した後は、必ず六角ナットを締込んでください。



■切削作業

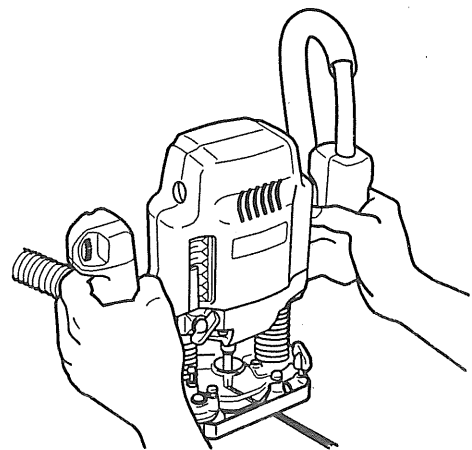
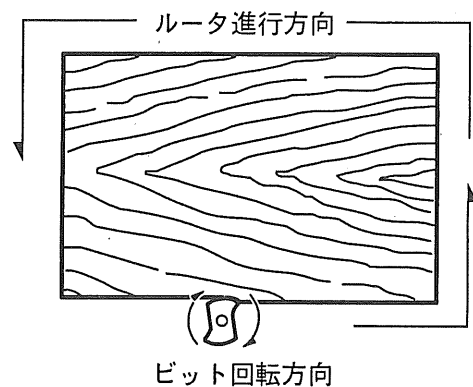
⚠ 警 告

- 切削する材料はクランプやバイスなどで、動かないように固定してください。作業中に材料が動くと、けがの原因になります。
- 切削する材料にベース面と、ガイド面を密着させて使用してください。ベースが浮いた状態で使用しますと機体が不安定になり、けがの原因になります。

⚠ 注 意

- 材料に釘などの異物がないことを確認してください。また節の部分切削する場合は、注意が必要です。刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。

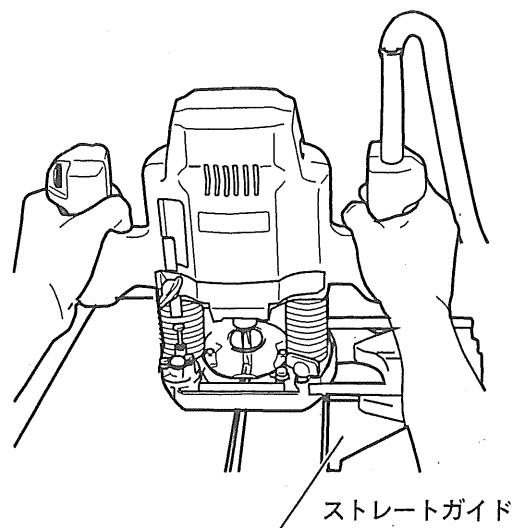
- 材料にビットが触れない位置でスイッチを入れ、モーターの回転が十分に上がった後、加工を始めてください。加工中はベース面とガイド面を材料に密着させてください。
- 本機の送り方向は、材料の側面を加工する場合には送り方向に向かってビットが材料の右側に来るように、ストレートガイドなどを使用する場合には送り方向に向かってガイドが右側に来るようにしてください。
- 本機の送り速度は、加工する材料、ビットの種類、切込み量により異なります。加工を始める前に不要材で適切な送り速度をつかんでください。送り速度が速すぎますと機械やビットの損傷の原因となるだけでなく、加工面がきたなくなります。また遅すぎると、加工面が焼きつくことがあります。



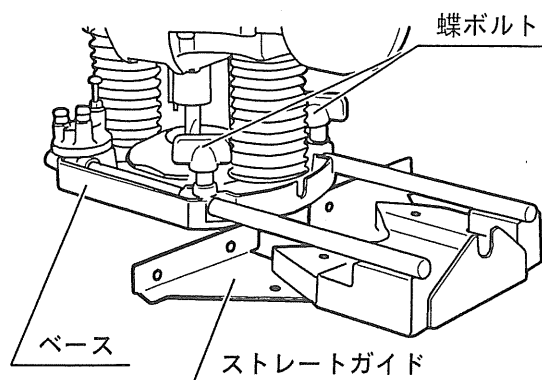
●ストレートガイドの使用

- ストレートガイドは長尺物の面取り、溝切りなどの直線加工にご利用ください。

- ストレートガイド組立をベースに取り付けます。

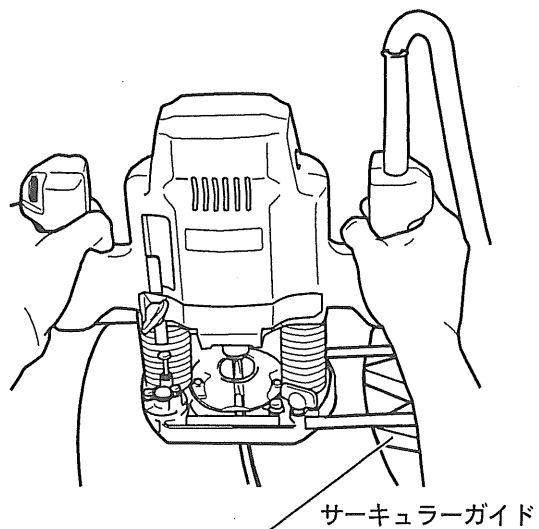


- ベースの蝶ボルトでストレートガイドの位置決めを行なってください。

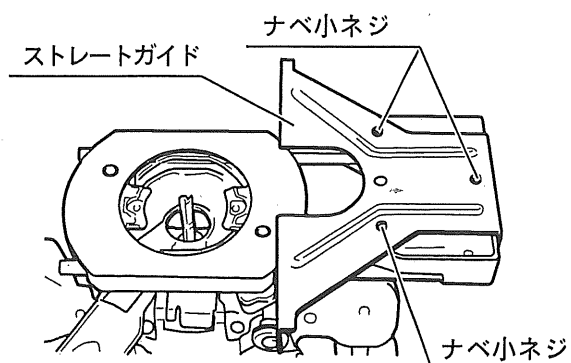


●サーキュラーガイドの使用

- サーキュラーガイドは曲面の面取り、溝切りなどの加工にご利用ください。



- ストレートガイド組立の3つのナベ小ネジを外し、ガイド組立からストレートガイドを外すことにより、サーキュラーガイドとしてご使用になれます。



(注) ガイド組立の3つのナベ小ネジを外す時は、ナベ小ネジを反対側で受けている六角ナットを紛失しない様に、注意してください。

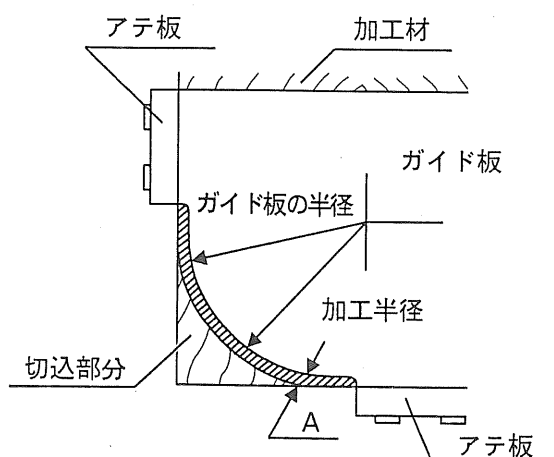
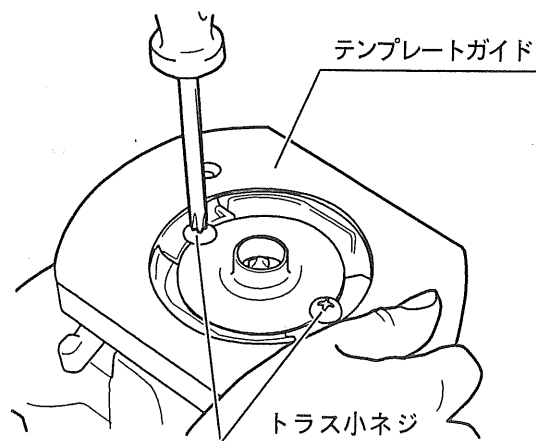
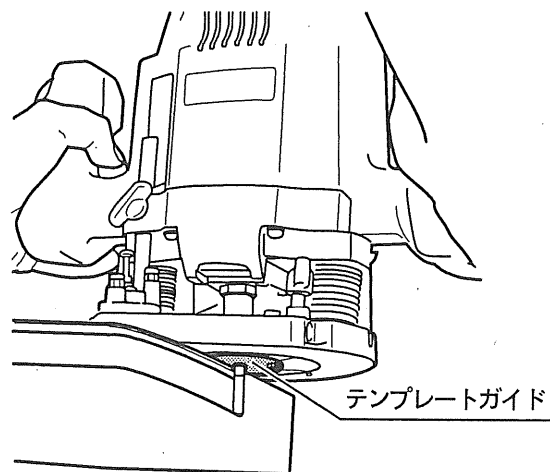
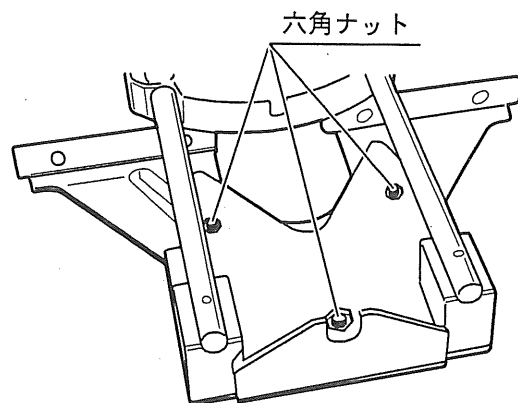
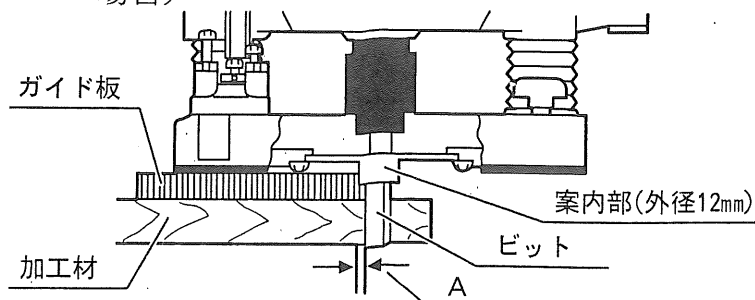
- ベースの取付け、位置決めはストレートガイド同様、ベースの蝶ボルトで行なってください。

● テンプレートガイドの使用

- 同じ形の木材を大量に加工したり、大きな材料の内側を加工する場合に、テンプレートガイドを利用すると正確に早く出来ます。

- ベースに2本のトラス小ネジ (M5×8) で取付けます。

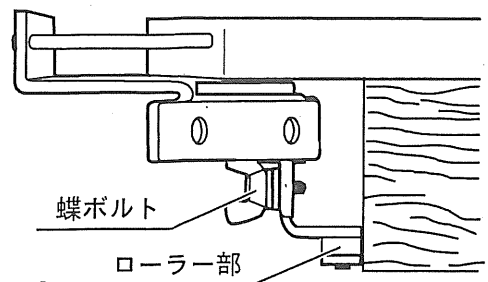
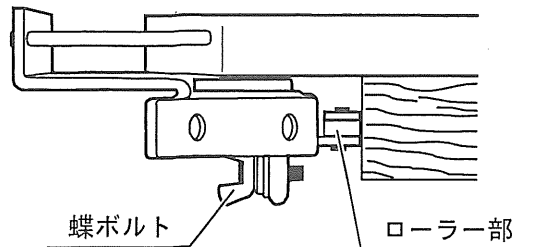
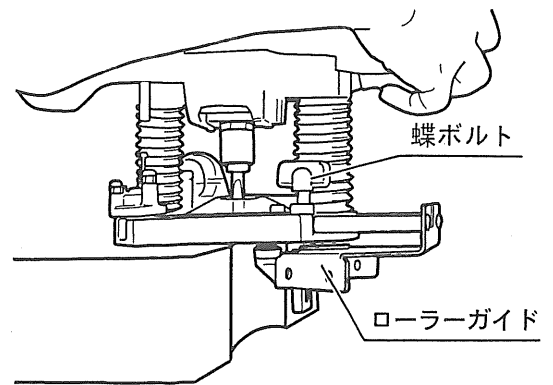
- ガイド板にテンプレートガイド案内部 (凸部) を沿わせて加工します。
- 案内のガイド板は図の矢印 A 幅 (ビットと案内外径までの寸法) だけ加工寸法より小さく作ってください。
(付属品のテンプレートガイドを使用する場合)



■別販売品について

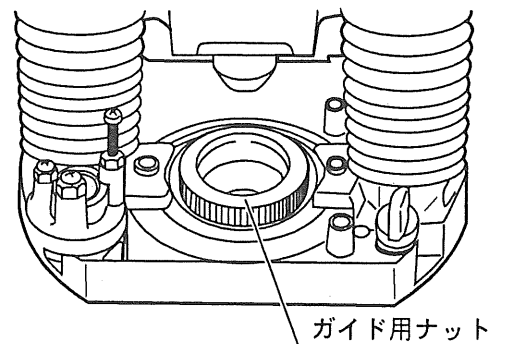
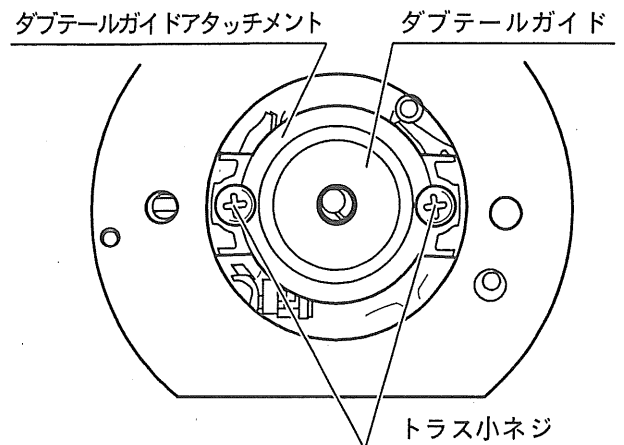
●ローラーガイド

- ローラーガイドは曲面、凹凸の多い箇所
の面取り、溝切りなどの加工に便利です。
- ガイド組立と同様、ベースに取り付けてご
使用ください。
- 上下の調節は、ローラーガイドの蝶ボルト
をゆるめ、ローラー部を移動させます。
前後の調節はベースの2つの蝶ボルトを
ゆるめて行ないます。調節後は、ローラー
部およびベースの蝶ボルトをしっかりと
締付けてください。
- 厚物材料の場合は、蝶ボルトをはずしロー
ラー部の上下を逆にして、再度蝶ボルト
を締付固定してご使用ください。



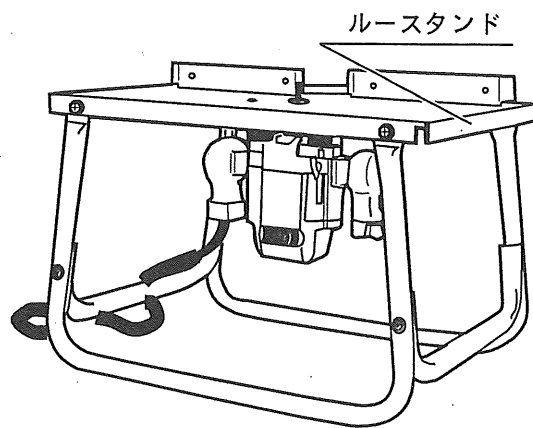
●ダブルテールガイド

- ベースにダブルテールガイドアタッチメント
を2本のトラス小ネジ (M5×8) で取
付けます。
- ダブルテールガイドアタッチメントにダブ
テールガイドをガイド用ナットで固定し
てください。
- 付属品のテンプレートガイド同様、同じ
形の木材を大量に加工したり、大きな材
料の内側を加工する場合に、ダブルテ
ールガイドを利用すると正確に早く出来
ます。

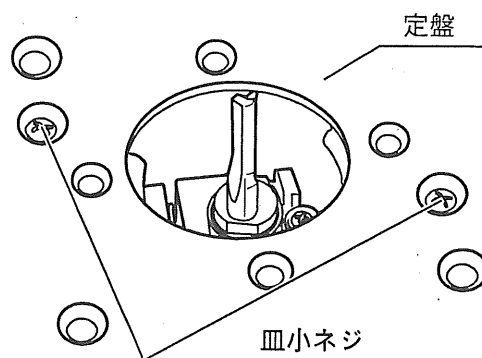


● ルータスタンド

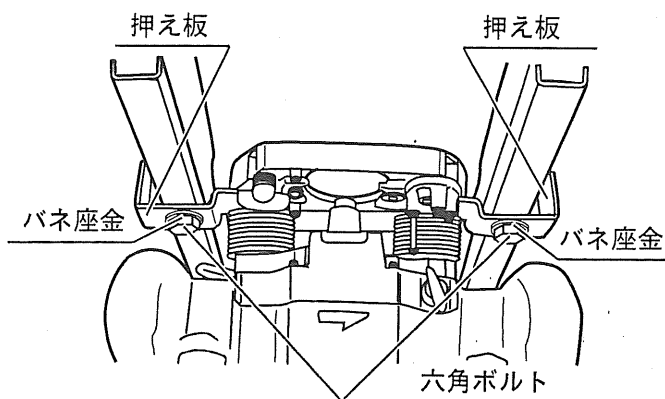
- 面取り、溝切り加工にルータスタンドをご利用ください。正確に美しい加工が容易に行なえます。



- ルータスタンド定盤の裏側中央で、ルータのベース裏側の2つのネジ穴とルータスタンド定盤のルータ取付穴を合わせ、ルータスタンド付属品の2つの皿小ネジ (M5×12) でルータを定盤に締付けます。



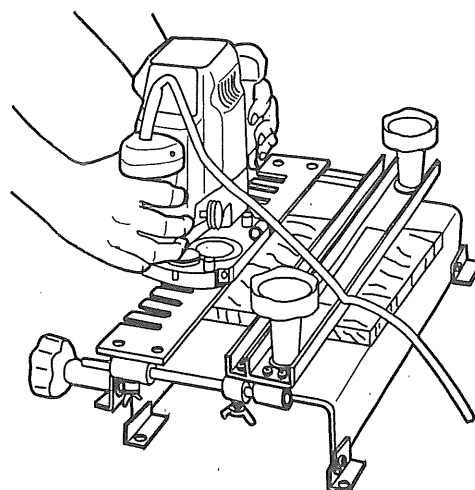
- 押え板でベースを押え、六角ボルト、バネ座金で固定してください。



● ダブテール治具 (DT-330)

- ダブテール接合 (鳩尾型接合溝) は広く一般に用いられる木工切工法ですが、ダブテール治具に、ルータを併用してお使いになれば、容易に正確な加工が出来ます。

- 加工出来る板幅は 300mm (1 尺)、板厚は 9 mm から 40mm (1 寸 3 分) まで出来ます。

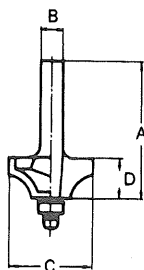


ダブテール治具の詳しい取扱いはリョービダブテールの取扱説明書を参照ください。
(ダブテール製品に同梱)

●各種ビット（別販売品）

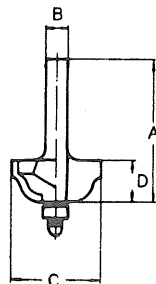
●ルータ用に各種ビットを用意しております。用途に合わせてご使用ください。

●ギンナン面



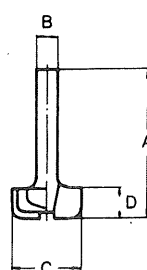
	A	B	C	D
2分用(4.5R)	40.5	6	21	10.5
3分用(7.5R)	42	6	27	12

●ヒョウタン面



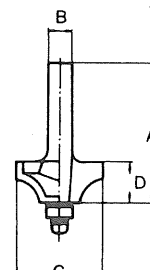
	A	B	C	D
2分用(2R/4.5R)	40.5	6	21	10.5
3分用(3R/6.5R)	42	6	27	12

●サジ面



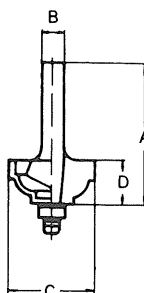
	A	B	C	D
2分用(3R)	40	6	20	10
3分用(5R)	42	6	26	12

●新ギンナン面



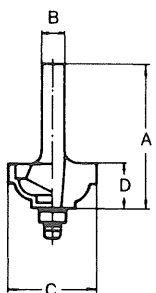
	A	B	C	D
2分用(4R)	40	6	20	10
3分用(7R)	42	6	26	12

●新両段サジ面



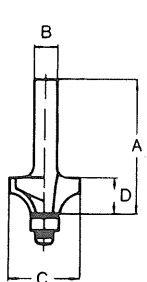
	A	B	C	D
2分用(3R)	40	6	20	10
3分用(5R)	42	6	26	12

●両段サジ面



	A	B	C	D
2分用(4R)	40.5	6	21	10.5
3分用(5R)	42	6	27	12

●ボーズ面



	A	B	C	D
2分用(6R)	40	6	22	10
3分用(9R)	43.5	6	29	13.5

●超硬ストレートビット



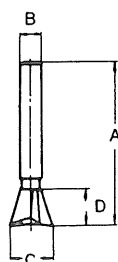
A	B	C
45	6	3(刃数1)
60	6	6(刃数1)
60	6	6
60	8	8

●ハイスストレートビット



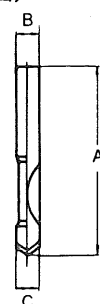
A	B	C
60	6	6
60	8	8

●ダブルテールビット



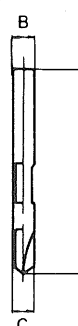
	A	B	C	D
1D(2分5厘)	60	6	10	5.8
2D(3分)	60	6	12	8.8
浅溝3D(4分)	65	8	15	9
浅溝4D(4分)	65	8	15	10.5
浅溝5D(4分)	65	8	15	13

●ハイスフラッシュビット ●超硬フラッシュビット (片面)



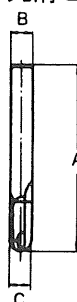
A	B	C
62	6	6
60	8	8
68	8	8

●ハイスフラッシュビット ●超硬フラッシュビット (両面)



A	B	C
80	6	6
80	8	8
86	8	8

●丸溝ビット



	A	B	C
1C	50	6	6
2C	60	6	6
3C	60	8	8

■保守と点検

⚠ 警 告

- 保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切って、プラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

●各部取付けネジの点検

- 各部を点検し、ビスなどのゆるみがないか、確認してください。ゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

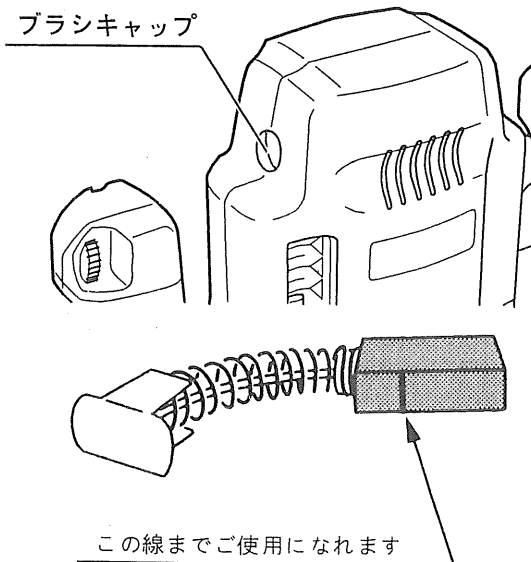
- 油汚れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体を拭いてください。
- ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

●作業後の保管

- 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところはさけてください。

●カーボンブラシについて

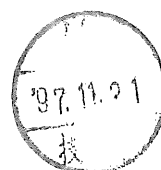
- カーボンブラシが全長 $\frac{1}{3}$ 以下、即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら新しいカーボンブラシと交換してください。短くなったカーボンブラシをそのままご使用になりますと、モーター焼損の原因となります。
- カーボンブラシの交換は、⊖ドライバーでブラシキャップを外せば、簡単にカーボンブラシは取出せます。
- カーボンブラシは2個1セットです。交換されるときは指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。



●修理について

- 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。
- その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問合わせください。



※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

製造元

リョービ株式会社